

**Works
Report**

2023

**「未来予測2040」
都道府県別生活維持サービス
労働需給シミュレーション
結果報告**

■本シミュレーションの目的

私たちの日々の生活を支える生活維持サービスである、「輸送・機械運転・運搬」「建設」「生産工程」「商品販売」「介護サービス」「接客給仕・飲食物調理」「保健医療専門職」の7職種について都道府県別の充足率を推計し、2040年までの地域社会における課題と解決策を検討するための資料とする。

■シミュレーションの概要

■推計式等の考え方

「労働需給シミュレーションの解説」に整理している。

<https://www.works-i.com/project/futureofwork/simulation/detail001.html>

■生活維持サービス7職種の分類について

主として以下の分類となっている。

「輸送・機械運転・運搬」：自動車運転従事者、配達員、倉庫作業従事者、鉄道運転従事者等

「建設」：建設・土木作業従事者、電気工事従事者等

「生産工程」：製品製造・加工処理従事者、機械組立従事者、機械整備・修理従事者等

「商品販売」：小売店主・店長、販売店員、商品訪問・移動販売従事者等

「介護サービス」：介護職員、訪問介護従事者

「接客給仕・飲食物調理」：飲食物調理従事者、接客・給仕職業従事者

「保健医療専門職」：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、保健師、助産師、臨床検査技師等

■推計ロジックについて

職業別の労働需給予測は、国勢調査を用いて産業ごとの職業構成比を作成し、その構成比を用いてシミュレーションモデルから得られた労働需要および労働供給の値を按分することで行った。なお労働供給は性・年齢階級別に求めているため、それらの合計をまずは産業別に按分し、産業別の労働供給を求めてから職種別に按分している。按分の方法について、労働需要では全体に占める生活維持サービスの割合が一定であるという前提のもと、令和2年国勢調査の職業構成比を2040年まで単純延長した。労働供給では、労働条件や労働環境等の諸要因から、労働需要側の変化にかかわらず労働力が移動あるいは離脱しているといった状況を想定した。この想定を予測に反映するため、平成27年、令和2年の国勢調査から職業構成比の平均変化率を求め、その数値を用いて2040年までの職業別労働供給を計算した。

都道府県別シミュレーションにおいては、按分に用いた産業ごとの職業構成比が、産業ごとの「都道府県×職業構成比」になっており、これを用いて産業ごとの労働供給を都道府県×職業のデータに変換した。ただし、都道府県・職業構成比の平均変化率を計算する際、区分を細かくすることでサンプルサイズが小さくなり、極端な平均変化率を示す都道府県・職業が発生することが想定された。その値によって非現実的な推計となってしまうことを避けるために一定の制約（前年からの変化率が+0.3%を上回る場合は+0.3%を変化率の上限とする）を適用した。この上限を超えていた余剰分は総務省統計局発表の住民基本台帳人口移動報告の結果を踏まえ、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、福岡県に分配した。

■充足率について

充足率(%) = 労働供給推計量 ÷ 労働需要推計量 × 100

充足率が96.0%以上のものについて労働需給が均衡可能な状況とみなし「充足」と表記した

図表：都道府県別生活維持サービスの充足率シミュレーション結果
(2030年、2040年時点)

※充足率(%)＝労働供給推計量÷労働需要推計量。なお、充足率が96.0%以上のものについて労働需給が均衡可能な状況とみなし、「充足」と表記した。

	2030年	2040年
北海道	91.7%	65.3%
青森県	88.1%	64.7%
岩手県	85.5%	59.1%
宮城県	93.9%	70.7%
秋田県	89.6%	73.7%
山形県	87.4%	65.1%
福島県	83.1%	62.9%
茨城県	91.3%	69.1%
栃木県	88.9%	67.6%
群馬県	92.0%	70.0%
埼玉県	95.8%	95.6%
千葉県	充足	充足
東京都	充足	充足
神奈川県	充足	充足
新潟県	84.8%	58.0%
富山県	90.6%	73.1%
石川県	95.6%	79.0%
福井県	94.1%	82.0%
山梨県	94.0%	79.2%
長野県	86.3%	60.1%
岐阜県	88.3%	64.1%
静岡県	91.7%	70.3%
愛知県	92.9%	70.4%
三重県	93.5%	81.6%
滋賀県	92.7%	76.7%
京都府	86.0%	58.6%
大阪府	充足	充足
兵庫県	88.4%	62.9%
奈良県	92.7%	77.6%
和歌山県	93.6%	77.3%
鳥取県	88.4%	69.0%
島根県	95.7%	89.1%
岡山県	91.8%	70.2%
広島県	90.9%	69.0%
山口県	88.9%	69.4%
徳島県	86.6%	65.7%
香川県	89.5%	73.6%
愛媛県	87.9%	63.6%
高知県	89.0%	69.2%
福岡県	充足	93.1%
佐賀県	93.0%	80.2%
長崎県	90.5%	73.8%
熊本県	90.2%	69.7%
大分県	93.9%	79.3%
宮崎県	85.1%	65.3%
鹿児島県	89.8%	71.1%
沖縄県	91.9%	71.8%

Works Report 2023

『「未来予測2040」都道府県別生活維持サービス労働需給シミュレーション結果報告』

中村星斗 リクルートワークス研究所 研究員/アナリスト
古屋星斗 リクルートワークス研究所 主任研究員

2023年7月発行

リクルートワークス研究所
〒100-6640東京都千代田区丸の内1-9-2
グラントウキョウサウスタワー
株式会社リクルート
<https://www.works-i.com/>

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。
© Recruit Co.,Ltd. All rights reserved.